

テーマは「ころがり実験室」

「第40回東京モーターショー2007」に出展

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は、10月26日から11月11日まで、千葉県・幕張メッセで開催される「第40回東京モーターショー2007」に出展する。今回は“ころがる”をテーマに、タイヤのころがり抵抗の違いを目で見てわかる2つの実験コーナーを設け、ころがり抵抗の低減と省燃費性能の重要性を訴求する。

ころがり抵抗の実験コーナーは「ころがりトルネード」と「ころがりレーシング」。「ころがりトルネード」では、らせん状の下り坂でゴム性質の異なる2つのボールをころがす。また「ころがりレーシング」は、帆を張ったミニカーに性質の違うゴムタイヤを装着し、同じ風力をかける。両コーナーともボールのころがる回数の違いや、ミニカーの進む距離によって、ころがり抵抗が小さいほど長距離走れることが目で見てわかる。また、片山右京氏がころがり抵抗と燃費の関係を解説するビデオ上映も予定している。

展示商品では、オレンジオイルを採用し、「エコタイヤDNA」シリーズ中で最高のころがり抵抗20%低減とグリップ力を両立した「DNA dB super E-spec」をはじめ、「エコタイヤDNA」シリーズをフルラインアップで展示する。また、ころがり抵抗の低減に加え、ケーシングの長寿命化によって耐久性と耐摩耗性を高めたトラック・バス用タイヤの新エコブランド「ZEN（ゼン）」を紹介。タイヤ商品以外にも、安全性の確保と本来のタイヤ性能の発揮に貢献するタイヤ空気圧モニタリングシステムとして、乗用車用「AIR watch」とトラック・バス用「HiTES」を展示する。



ヨコハマブースのイメージ図

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株） 広報部 担当：入江 石塚
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570

横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IRグループ
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570